



松田美恵さんの絵

第344回例会 1966.3.15(火)雨

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや (2) 0707・2838番
 事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (2) 5775番

1965~66年度の目標

ティーンストラ国際ロータリー会長の新年
 度のプログラムは

ACTION 行動

CONSOLIDATION CONTINUITY

強化の継続性

●出席報告

本日の出席 会員数59名 出席名45名 出席率76.27%
 欠席者 新野君、海東君、金井君、小島君、中台
 君、岩網君、大野君、佐藤(仁)君、林君
 佐藤(忠)君、八丁目君、松田君、本間君
 森田君

前回の出席 前回の出席率 79.97%
 修正出席数 50名
 確定出席数 84.75%

マークアップ 長谷川君 (東京江北R.C.)
 五十嵐(伊)君 (新庄R.C.)
 海東君 (酒田R.C.)
 金井君 (山形西R.C.)
 大野君 (旭川西R.C.)

●司 会 張 紹 淵

●ソ ン ・ ゲ 我等の生業 リーダー 安藤君

●ビ ジ タ ー 萬谷伊右工門、村山三郎、齋藤一郎
 (酒田R.C.)

●連絡事項

- 会報到着 鹿児島西ロータリークラブ
 宮内ロータリークラブ
 高山西ロータリークラブ
- 大槌仮ロータリークラブ 設立の御案内
- 国際ロータリー加盟承認伝達式 6月2日
- 例会場臨時変更通知
 例会日 4月7日(木)
 時 間 午後12.30~14.00
 場 所 身延山久遠寺大客殿
 ビジター会費 1,000円
- 認証状伝達式日時の決定 (6月16日)

世界理解週間

1966年3月20~26日

世界理解週間への地区計画

私は公式訪問に際して国際奉仕への関心を特に要請した。その成果であろうか交換地区との親善交渉は80%成功している。地区内全クラブの活動が実行的であることに感謝し乍ら、ガバナー自身各幹事を激励して更に活潑なる行動を考えつつあったが、この世界理解週間にのぞみ、交換地区よりグループ研究団を迎えるための基本計画を作ってガバナーズレター第9号に示した第278地区の計画に答えることにした。若しこの計画があてはまらないところがありましたら各クラブから申し出て下さいませんか。次年度には是非共研究グループの交換を実施するよう期待する。

過般はカナダのオンタリオに60周年記念のテーブルを造るため桐板を送ったが今度は印度のマドラスから世界全地区の人形を集めて人形博覧会を作り、世界理解に供したいと言って来た。私はこうした呼びかけに出来るだけ答えたつもりである。特に西パキスタンのラフオールから申し込んで来たカシミールの難民が集っているキャンプの同情すべき状景に対しては、衣食医薬の欠乏を救うために力の弱いパキスタンのクラブにはいたく同情されたので、地区から心ばかりの救恤品 (Relief material) を送ることにした。地区でやる計画につけ加えて交換地区との親交や交換地区以外のところへも親善の手をさしのべていただくなら、この世界理解の週間は生きた週間になるものと信じて止まない。

インターアクトクラブ結成

福島北ロータリークラブのスポンサーにてインターアクトクラブ結成に努められていた福島工業高校では次のように目出度く結成されました。

クラブ名	福島工業高校インターアクトクラブ
校名	学校法人福島工業高等学校
所在地	福島市御山町9-13
ホストクラブ	福島北ロータリークラブ
諮問委員長	福島北ロータリークラブ 穴沢 栄
創立年月日	昭和41年1月26日
会長名	吉野 高
会員数	45名

米山奨学生選考決定

第353地区から推せんした米山奨学生は2名選考に合格した。何れも台湾出身の学生にて一人は秋田R・C推せんの須武雄君、秋田大学の鉱山学部大学院で研究する。他の一人は鶴岡R・C推せんの張捷昌君で、これは東北大学大学院にて統計学を研究する。

●本日の献立

盛合一ポークチャップ、ロースハム、野菜サラダ、アスパラカス、トマト、ライスカレー